

ニュージーランドトレッキング

報告・まとめ

【トレッキングの評価】

1. 日程、コース・天候・無事等に付いては、ほぼ満足するものであった。全体としては成功であったと思う。
 2. 日程に付いては、もう少し早い時期（12月末～1月中旬）だと、花の最盛期で、より充実したトレッキングになったと思うが、主催者の事情、ホテルの予約などの制約があった。
 3. コースは、主催者から「毎日無理のないトレッキング」を希望し、ほぼ希望に添ったコースが設定された。氷河・登山・湖などバラエティに富んでいてよかった。移動距離もおおむね無理が無かったように思う。
 4. 天候は、一日をのぞいてほぼ晴れで、雨のニュージーランドにしては、恵まれた方だった。
 5. ホテル・モーテルは、部屋の広さもあり、ほぼ満足できるものであった。
 6. 事故は全く無く（報告されていないものがあるかもしれないが）怪我、顕著な病気などもなかった。
 7. 共通費用・18000円であったが、思ったより少なくて済んだ。アルコール代込みなのでよかったと思う。但し夜食は当初全部レストランを予定していたが、これが一部変更された。（当初の共通経費30000円は、夕食は全部レストランを想定して設定した）
 8. 役割分担に付いて、CL・SL 会計・記録は決めたが、食担も決めるべきであった。食担を決めなかったために、夕食がばらついた。各担当者はよく役割を果たした。
 9. パーティ編成、当初必要なメンバー九名が揃っていたので、百松では募集しなかったが、途中でメンバーが欠けたため会で募集した。何回か入れ替わった後、最終メンバーに落ち着いたが、百松会員が4名になり、全体としてのまとまりが出来た。
10. 主催の問題
- 企画・主催は百松山岳会（コースの概略を指定・参加者は百松）。旅行会社はノマド（ユックンクラブ：田中譲）である。（これは百松のパーティである）
- このため、初日のアースワズパスでの昼食時に「旅行一般は田中さんのイニシアチブで、トレッキングは百松のCL今野とSL吉田が責任を負う」と説明した。
- 全体として、トレッキング時に何回もこの件に付いて注意したが、この趣旨は守られているとは言いにくい。
11. ガイドが、各所で「どっちかな～」「分からないな～」「みんなどうする・何にする」などと、直接参加者に意見を求めるので、各人から色々な意見がでて、パーティとしてのまとまりを欠いた感があった。
 12. ユックンの「だいたい」と言う表現は、おおむねその通りで、行程や内容について詳細には決めていなかったようだ。ユックン倶楽部の「〇〇〇冒険隊」はこのようにして行なわれているようだが、これを事前にキャッチしておくべきであったと思う。

2012. 2. 末 以上今野の感想です